

学校だより 浅海



2023
11

松山市立浅海小学校
2023.11.2



～信頼される学校、持続可能な学校づくり～

校長 宮内 幸泰

とても暑く熱中症指数を常に気にしていたのがうそのように朝夕とても涼しくなり、日中もとても過ごしやすくなりました。10月もたくさんの行事がありましたが、子供たちは、どの行事にも常に自分の持てる力を十分発揮して取り組んでいます。その陰には、保護者の方々、地域の方々の協力なしでは取り組めない行事がたくさんあります。

秋祭りは、浅海地区のみなさんが一体となり、大人も子供も心から祭りを楽しみ、私が想像していた以上の盛り上がりで、私自身、心躍らされました。特に、公民館で行われただんじりのかきくらは、とても華やかでした。子供たちがだんじりの上で大きな掛け声を出して、盛り上げている姿は学校では見れない子供の一面を見ることができました。また、総合的な学習の時間に地域の方に教えていただき練習してきた「浅海子ども獅子舞」は、大勢の地域の方々の前で発表する場を与えていただきました。自分たちの練習の成果を見ていただくことで、より自信が付き、今後の励みにもなったと思います。今後も、昭和62年から「郷土クラブ」で引き継がれてきた「浅海子ども獅子舞」を未来に引き継げるよう取り組んでいきます。



PTA 奉仕作業では、休日にもかかわらず、早朝より多くの保護者の方々、地域の方々に参加していただき、実施することができました。ありがとうございました。普段、教職員や子供たちだけではできないところを重点的に作業していただき、学校がとてもきれいになりました。ユンボやフォークリフトなど大型の機械を使っただけの作業は、地域の方々がいなければできない作業で、地域の方々の力を感じました。

150周年記念講演では、浅海小学校出身のグラフィックデザイナー 山内 敏功様に文学の地でもある松山だからこそ、浅海小学校や浅海地区への想いを30文字で表現する意義についてご講演をいただきました。先輩から学ぶよい機会となりました。

私たち教職員は、保護者や地域の方々が学校や子供たちのためにご支援、ご協力いただけることを常に感謝しております。しかし、感謝しているだけでは甘えになってしまいます。感謝の気持ちを伝えるために私たちができることは、浅海っ子をしっかりと育てることです。そのために、今後も学校・家庭・地域が一体となって、どのような子供を育てたいのか、何を実現していきたいのかという目標・ビジョンを共有し、その目標・ビジョンに沿って連携・協働しながら、信頼される学校、持続可能な学校づくりに取り組んでいくことが学校の責務だと考えています。今後とも浅海小学校と26名の浅海っ子のために、全教職員で力を合わせて取り組んでいきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

秋祭り 葛城神社での獅子舞

10月7、8、9日に浅海地区の秋祭りがありました。9日には、4・5・6年生が葛城神社で獅子舞を披露しました。伝統である獅子舞をこれからも大切にしていきます。



陸上総体

10月17日に松山市小学校総合体育大会(陸上の部)に4・5・6年生が参加しました。選手一人一人が練習の成果を発揮して一生懸命頑張ることができました。



人権教育参観日

10月14日(土)は、人権参観日でした。各学級で道徳科の授業参観をした後、松山市人権啓発課指導員の齊藤照夫先生に「人権について考えよう」というテーマで全校での授業・講演をしていただきました。児童・保護者・地域の方々と一緒に人権について考える貴重な一日となりました。



全校遠足

10月26日(木)は、遠足でした。坊ちゃん劇場へ行き、ミュージカル「KANO～1931 甲子園まで2000キロ～」を観劇しました。迫力ある演技や歌、演出に児童は目をキラキラさせながら見ていました。坊ちゃん劇場の後は、ハロウィンの森へ行きました。なかよし班で弁当をおいしく食べた後は、遊具で友達と思いきり体を動かして仲良く遊びました。楽しい思い出ができた1日となりました。

